

# 中山直子 室内楽シリーズ vol.1

## ～ウィーンの音楽家とともに～



クリストフ・エーレンフェルナー  
(ヴァイオリン)  
Christoph EHRENFELLNER



ヘルベルト・ミュラー  
(ヴィオラ)  
Herbert MULLER



中山直子  
(ヴァイオリン)  
YAMANAKA Naoko



富岡廉太郎(チェロ)  
TOMIOKA Rentaro

2019年 2月 6日(水)

開演 19:00 (開場18:30)

会場: ムジカーザ (代々木上原駅東口徒歩2分)

### 曲目

モーツアルト: ヴァイオリンとヴィオラの為の二重奏 ト長調 K.423  
ドヴォルザーク: 弦楽三重奏曲 ハ長調 作品74  
バルトーク: 2本のヴァイオリンのための44の二重奏曲より 抜粋  
ドボルザーク: 弦楽四重奏曲第12番 ヘ長調 作品96「アメリカ」

### チケット

全自由席 前売り 3,500円 / 当日 4,000円 / 学生 2,000円

お問い合わせ: naoko23vn45@gmail.com 山中

後援: 日本弦楽指導者協会

# ヴァイオリニスト・山中直子と楽都・ウィーンの名手達

「完璧なテクニックと豊かな情感、深い音楽理解力の持ち主である  
ヴァイオリニスト・山中直子やチェリスト・富岡廉太郎と共に演し、  
古今の楽聖の名曲を奏でる至福の時間は、何物にも替え難い。」

楽都・ウィーンの一流奏者達が口を揃えて語る。

山中直子は来日を重ねる彼等と、東京のみならず、

本場のウィーンでもアンサンブルの妙技を経験、聴き手から絶賛を博した。

2019年の2月6日、彼女は充実したプログラムでこの名手達と室内楽のコンサートを催す。

「必聴の楽興のひととき」になるだろう。

音楽プロデューサー 中野 雄

## Profile

### 山中直子（ヴァイオリン）

桐朋学園子供のための音楽教室、東京芸術大学付属音楽高校、東京芸術大学を経て、同大学院を修了。  
第31回全日本学生音楽コンクール中学生の部、第2位入賞。  
ヴァイオリンを鈴木共子、田中千香士、矢嶋佳子、  
堀正文、浦川宜也の各氏に師事。在学中ローザンヌ音楽アカデミーにてP.アモワイヤル氏、カールフレッシュアカデミーマスタークラスにてW.ウィウコミルスカ氏に師事。1988年、1993年にソロリサイタルを開催。  
室内楽、オーケストラなどのコンサートに多数出演、2013年より毎年ウィーンの演奏家と共に演している。  
また地域に根ざした学校コンサート、後進の指導にも力を注ぐ。  
日本弦楽指導者協会会員。

### ヘルベルト・ミュラー（ヴィオラ） Herbert Mueller

1957年ウィーンに生まれる。1981年ウィーンコンセルヴァトリウム音楽大学を首席で卒業、その後ウィーン音楽大学にてジークフリート・フューリンガー教授に師事。1980年よりウィーン交響楽団に所属。1986年首席ソロヴィオラ奏者となり、これまでにラファエル・フリューベック・デ・ブルゴス、レオポルト・ハーガー、ウルフ・シルマー、ペーター・ギュルケ、ファビオ・ルイージ、フィリップ・ヨルダンをはじめとする指揮者たちと共に演。ポーランド、エジプト、ウクライナ、ポルトガルなどを頻繁に訪れ、ソロ奏者としても国際的に活躍している。室内楽への取り組みも熱心で、長年に亘りグリンカ・アレンコフ・カルテットや、ウルフ・ヴァリンが首席ヴァイオリンを務めるウィーン・コンセルティーノ室内楽団とともに、トリオからオク텟まで幅広く演奏。ウィーン・コンセルティーノ室内楽団とはオーストリア国内外の音楽祭（プレゲンツ音楽祭、エンガディン音楽祭、ワロニア・フェスティバルなど）にも参加し、ヨーロッパ各国・アメリカへのツアーを行った。近年ではクレス・ミュラー・スコチッチ弦楽トリオ、ウィーン・東京カルテットで活躍し、スイスと日本でレコーディングを行った。1992年から1994年まではウィーン音楽大学にて師匠フューリンガー教授の助手を務め、1994年現職ウィーンコンセルヴァトリウム音楽大学教授に就任。

### クリストフ・エーレンフェルナー（ヴァイオリン） Christoph Ehrenfellner

ヴァイオリニスト、作曲家、指揮者として活動。2016年から2019年までノルトハウゼン歌劇場（独）に招聘され、同歌劇場で指揮、ヴァイオリン演奏に加え、交響曲（第一作目）、バレエ音楽（第一作目）、オペラ（第三作目）を作曲。2019年の予定として、既にマインフランケン歌劇場（独）、チロル・オペラフェスティバル（奥）、リスト・ビエンナーレ音楽祭（独）などへの参加が決まっている。また、スイス・小澤征爾アカデミーの招聘作曲家でもあり、各地の音楽祭などでも活躍している。常に欧州の第一線で活動しており、ニューヨーク・タイムズ（米）など、各国主要紙が高い評価を与えている。指揮者として定期的に、ザルツブルグ・モーツアルテウム管弦楽団などに招聘されている。ウィーン楽友協会主催のユース・オーケストラ・フェスティバルの審査員に加え、大学では教鞭もとっている。2017年にはノルトハウゼン歌劇場管弦楽団、クラスノヤルスク室内管弦楽団、メキシコ・シティフィルでヴァイオリン独奏を行っている。

### 富岡 廉太郎（チェロ）

1986年札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、バーゼル音楽院 MASP を修了。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏を Rainier Schnidt 氏（ハーゲン四重奏團）に師事。2006年ウェーレズ弦楽四重奏團を創立。2008年ミュンヘンARD 国際音楽コンクールクアルテット部門で、日本人のみで結成されるクアルテットとしては、東京クワルテット以来 38 年ぶりの 3 位入賞を果たす。2010年京都青山音楽賞受賞。2011年バーゼルオーケストラ協会（BOG）コンクールにて "ex aequo" 賞受賞。2011年第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2012年ドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭に出演、またその模様が南西ドイツ放送（SWR）ラジオにて放送される。2014年6月から2017年3月まで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席チェロ奏者を務める。2017年11月より、読売日本交響楽団首席チェロ奏者。

## Access

⑥  
MUSICASA

小田急線・地下鉄千代田線  
代々木上原駅東口より徒歩 2 分  
近くにコインパーキングありホームページご参照下さい。

〒151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1

Tel.03-5454-0054

<http://www.musicasa.co.jp>

